

ながの協働ねっと
2021 年度通常総会
— 議 案 書 —

2021 年 5 月 18 日（火）18:00～20:00
もんぜんぷら座会議室 304

ながの協働ねっと 設立趣意書

<キャッチフレーズ>

「ながのの未来を創る、皆さんの新しいコミュニティです。」

<ミッション>

市民の自主性が活かされ、NPOが活躍する地域、多様な人々が結び合い、共に生きる未来志向の新しいコミュニティを創る

1 設立までの経過

市民公益活動センター（現・市民協働サポートセンター）設立から10年、「長野市にNPOのネットワークが欲しい!」という声が高まっていました。

設立の背景として、一つは24年4月より発起メンバーのNPO法人が毎月長野市民新聞「市民とNPOのひろば」編集委員会を開催してきたことです。交流が深まり、運営の悩みや地域問題を議論する場ができました。二つ目はセンター主催「NPOカフェまんまる」の交流がきっかけで市民や企業経営者らとの協働事業「忍者をふやそう大作戦」「食育劇団ええ〜っこ」が生まれてきたこと。三つ目は25年7月に開催したセンター10周年記念フォーラム開催を通して協働することの大切さを実感したことです。NPOの中からネットワーク設立を訴える声があがり、25年11月から10回に渡って検討を重ね、設立に至りました。

2 設立趣旨

ながの協働ねっとは「ながのの未来を創る、みんなの新しいコミュニティ」です。NPOがコーディネーター役となって、NPO同士はもちろん、市民・企業・行政・起業家ら多様な方々が集います。そして、市民が自主的につながり、未来志向で議論し、共に地域・社会の課題解決に向けた事業を企画実行することで、新しいコミュニティがここ長野に育つことを目指します。

具体的には二本の柱をミッションにしています。一本目は「NPOの自立と成長、ネットワークの拡大」として、定期的な交流会や相互支援プロジェクトを考えています。二本目は「NPOと市民・地縁団体・企業・社会起業家・行政との対話交流の促進と協働の創出」として、テーマを決めた交流会の開催や企業見学、商品・サービスの協働開発、プレゼンの場の設定などをニーズに合わせて企画する予定です。

平成26年7月11日

長野市新田町1485-1
ながの協働ねっと
(市民協働サポートセンター)

ながの協働ねっと

— 2021 年度通常総会次第 —

1 開 会

2 議長選出

3 審議事項

第 1 号議案 2020 年度事業報告の承認について

第 2 号議案 2020 年度決算報告の承認について

第 3 号議案 2020 年度監査報告の承認について

第 4 号議案 2021 年度事業計画の承認について

第 5 号議案 2021 年度予算の承認について

第 6 号議案 理事改選について

4 その他

会員アンケート結果について

ながの協働ねっとホームページと facebook について

5 閉 会

【第1号議案】

2020年度 ながの協働ねっと事業報告

《各事業》

1 NPOの対話・交流、相互支援に関する事業

(1) 「TALK&TALK」「会員ミーティング」の開催

- ・「TALK&TALK」 1月24日(日)

コミュニティマネジメント講座に合わせて開催 参加19人

※まとめ資料参照

(2) 相互支援のきっかけづくり

- ・市民とNPOのひろば編集委員会

11回 21人参加

コラムは協働ねっとと会員を中心に依頼

(3) オンラインコミュニティの運営

- ・facebook等を活用しての情報交換 公開グループへ個々に発信

2 NPOのネットワークの拡大に関する事業

(1) 会員の拡大・広報の強化

- ・地域まるごとキャンパスフィールド提案団体への勧誘等 新規加入6団体

- ・公式ホームページ・facebook ページ「ながの協働ねっと」(各プロジェクトページを含む)が完成

(2) 協働プロジェクト等の検討・実施

3 NPOと協働先(市民・地縁団体・企業・社会的起業家・行政等)の対話・交流に関する事業

(1) 会員同士の交流会等の開催→「TALK&TALK」 1月24日(日)※再掲

(2) NPOと企業、行政、地縁団体、市民の交流

NPO、企業家、行政職員等の幅広い参加者を想定。会員拡大につなげる

地縁団体との交流

- ・市民協働サポートセンター事業「地域まんまる」等への参加

7月5日 「台風19号災害から復興へ 語ろう! つながろう!」

2月10日 地域まんまる with 地域おこし協力隊「協力隊と出会って つながって コラボしよう!」

他

(3) 研修

10月開催のSDGs集中講座「SDGs2030」「SDGs de 地方創生カードゲーム」「SDGs

アウトサイドインカードゲーム」 会員4団体(5人)参加

4 NPOと協働先との協働の創出に関する事業

(1) 市民とNPOのひろば編集委員会

- ① 市民協働サポートセンターと連携してイベント情報の収集を行い、取材編集を行う <編集委員会を毎月1回開催> 11回 21人参加※再掲

(2) 食育劇団ええ〜っこ

創作劇、民族芸能等を通じての食育の推進に関する活動 活動なし

(3) ながの忍者をふやそう大作戦

1年間活動休止したが、今年度からは協働ねっとのファンドレイジングプロジェクトとして、活動の趣旨・内容から議論を進める。プロジェクト名は継承する。

- ・ 新忍者Tシャツの企画を「地域まるごとキャンパス」の学生と検討したが、うまく形にならず、2021年度に繰り延べて再考
- ・ ハート手裏剣寄付の公募と審査会
3月25日審査会開催 申請3団体 審査会7人参加
2団体に総額45,000円を寄付

(4) (N) 夏休み宿題 (P) パッと (O) 終わらせよう! (新規)

小学生の自由研究の題材として、NPOの活動現場をコーディネートする企画。市民協働サポートセンター主催・ながの協働ねっと共催。会員団体限定での企画。今年度はトライアルで小規模に展開。

参加団体5団体企画は6(内1企画はまんまる企画による)

※チラシ参照

(5) 地域まるごとキャンパス

NPOの活動フィールドと学生をつなぐ、学生の学び・体験・参加を支えるプロジェクト

ア NPO活動フィールド募集

19団体 28フィールド

イ 団体説明会 コロナ禍で個別相談対応

ウ 学生募集

エ 学生説明会 実施

オ 報告会 実施

実績は下記

期日	内容	参加人数
4月6日(月)	実行委員会	11
4月26日(日)	新学期応援フェス	37
5月9日(木)	学生説明会(オンライン)	11
5月13日(月)	学生説明会(オンライン)	14

期日	内容	参加人数
6月16日(火)	実行委員会	9
7月17日(金)	学生説明会(オンライン)	12
8月27日(木)	学生説明会(オンライン)	13
8月21日(金)	学生説明会(オンライン)	14
9月5日(土)	学生説明会(オンライン)	1
9月9日(水)	岡学園フィールド説明会	3
9月16日(水)	岡学園フィールド説明会	3
9月17日(木)	学生説明会(オンライン)	15
9月23日(水)	岡学園フィールド説明会	3
12月11日(金)	長野市商工労働課打合せ	3
12月11日(金)	地球環境高校打合せ	1
12月14日(月)	長野県立大学学生説明会	21
1月14日(木)	地球環境高校打合せ	1
1月21日(木)	実行委員会	7
2月7日(日)	高大生フェス	148
2月24日(水)	打合せ	2
3月1日(月)	実行委員会	6
3月5日(金)	学生説明会(オンライン)	11
3月11日(木)	学生説明会(オンライン)	4
	延べ	350

※ 報告書参照

(6) キセキのみそ復活プロジェクト (新規)

- 6月5日 長野市立中学校にてキセキのみそ復活プロジェクトの講義
- 6月9日 大豆のたねまきと被災地見学
- 7月21日 大豆畑の見学会
- 8月8日 大豆畑の草取り(地域まるごとキャンパス)
- 8月10日～12日 アグリながぬまにて支援味噌販売
- 9月13日 パルセイロ戦にて支援味噌販売(地域まるごとキャンパス)
- 10月14日 大豆畑収穫前の見学
- 11月7日 大豆収穫と脱穀作業と被災地訪問(アグリながぬま)
- 9月28日～11月30日 クラウドファンディング実行
- 1月18日 クラウドファンディング贈呈式
- 1月29日 長野市立中学校にて味噌仕込み体験授業

※添付書類 ONE HEART 掲載記事

【第2号議案】

2020(令和2)年度 決算書<総括用>
2020(令和2)年3月1日から2021年2月28日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

区分	一般会計	特別会計 ながの忍者を ふやそう大作戦	特別会計 地域まるごと キャンパス	計
前期繰越正味財産額	323,828	98,429	7,052	429,309
経常収益	250,026	0	692,730	942,756
経常費用	296,832	45,000	699,701	1,041,533
当期正味財産増減額	△46,806	△45,000	△6,971	0
次期繰越正味財産額	277,022	53,429	81	330,532

2020(令和2)年度 特別会計：一般会計 決算書

2020(令和2)年3月1日から2021年2月28日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	105,000	
個人会員受取会費	3,000	
2 受取補助金	50,000	信州環境カレッジ
2 雑収入		
長野県NPOセンターより借入	92,024	
口座利息	2	
経常収益合計	250,026	
2 経常費用		
1 事業費		
ポータルサイト編集デザイン費	100,000	
諸謝金	20,000	SDGs集中講座講師謝金 2回
会場費	30,000	SDGs集中講座会場費 2回
理事会参加交通費	8,016	
地域まるごとキャンパスへの繰入金	40,000	
事業費合計	198,016	
2 管理費		
通信費	1,890	郵送代
消耗品費	1,072	
支払手数料	1,142	
諸会費	1,848	地域づくりネットワーク
会議費	840	県政ミーティング飲料代
管理費合計	6,792	
3 雑支出	0	
長野県NPOセンターへの借入金返済	92,024	
経常費用合計	296,832	
当期経常増減額	△ 46,806	
前期繰越額合計	323,828	
次年度繰越合計	277,022	

2020(令和2)年度 特別会計：ながの忍者ふやそう大作戦 決算書

2020(令和2)年3月1日から2021年2月28日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I 経常収益		
経常収益合計	0	
1 事業費 (1) その他経費 支払寄付金	45,000	ハート手裏剣寄付金 おっきいて 25,000 子どもたちへヨガを伝える会 ながの 20,000
その他経費合計	45,000	
事業費合計	45,000	
経常費用合計	45,000	
当期経常増減額	△ 45,000	
前期繰越正味財産額	98,429	
次期繰越正味財産額	53,429	

2020(令和2)年度 特別会計：地域まるとキャンパス 決算書

2020(令和2)年3月1日から2021年2月28日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I 経常収益		
1 受取寄付金	38,480	個人、団体寄付金 38,000 ドラえもん寄付金 230 募金箱より 250
2 受取助成金等 受取助成金	475,000	信州環境カレッジ 40,000 赤い羽根共同募金 435,000
3 登録料	84,250	フィールド登録料5団体 10,000 学生登録料@850×85、500×4 74,250
4 その他収益	95,000	ユースリーチより謝金 30,000 長野県NPOセンターより負担金 25,000 一般会計より繰入金 40,000
経常収益合計	692,730	
II 経常費用		
1 事業費		
諸謝金	214,000	
編集デザイン費	100,000	ポータルサイトデザイン費
デザイン費	258,030	プログラム編集費 138,030 報告書製作費 120,000
印刷製本費	60,543	まるとキャンパスチラシ印刷費 47,970円 インクカートリッジほか 12,573円
消耗品費	8,800	コピー用紙
備品	23,810	シュレッダー、ホワイトボード
保険料	29,750	学生ボランティア保険料@350×85
通信費	4,768	郵送代
事業費合計	699,701	
2 その他		
その他合計	0	
事業費合計	699,701	
その他合計	0	
経常費用合計	699,701	
当期経常増減額	△ 6,971	
前期繰越正味財産額	7,052	
次期繰越正味財産額	81	

【第3号議案】

監査報告書

2021年 5 月 11 日

ながの協働ねっと

監事

青沼 えん子 

2020（令和2年）年3月1日から2021年2月28日までの会計年度における会計及び財産の監査を行い、次の通り報告致します。

決算書並びに財産について帳簿類と証拠書類を照合し詳細に監査したところ、いずれも適正であることを認める。

以上

【第4号議案】

2021年度 ながの協働ねっと事業計画

《各事業》

1 NPOの対話・交流、相互支援に関する事業

- (1) 「TALK&TALK」「会員ミーティング」の開催
 - ・研修等に合わせて2回程度開催予定
- (2) 相互支援のきっかけづくり
 - ・会員研修等を活用して実施
- (3) オンラインコミュニティの運営
 - ・「facebook Messenger」等を活用しての情報交換

2 NPOのネットワークの拡大に関する事業

- (1) 会員の拡大・広報の強化
 - ・長野市ながのまちづくり活動補助金の交付団体に対する勧誘活動
 - ・千曲市のまちづくり団体に対する勧誘活動
 - ・地域まるごとキャンパス提案団体への勧誘活動
 - ・公式ホームページ・facebook ページ「ながの協働ねっと」での発信も強化(本会計で管理費を予算化)。市民協働サポートセンターをはじめとする他の公式ページとの連携。
- (2) 協働プロジェクト等の検討・実施
 - ・会員だけでなく、会員外団体からの提案による協働プロジェクトも検討する。それにより会員拡大を図る

3 NPOと協働先（市民・地縁団体・企業・社会的起業家・行政等）の対話・交流に関する事業

- (1) 会員同士の交流会「TALK&TALK」「会員ミーティング」開催
- (2) NPOと企業、行政、地縁団体、市民の交流
NPO、企業家、行政職員等の幅広い参加者を想定。会員拡大につなげる
 - ① 企業との交流
 - ・各プロジェクトの活動を通して実施
 - ・会員企業と企画
 - ② 行政との交流
 - ・主に「会員ミーティング」で、市の出前講座を活用した勉強会を開催し、対話の場へと広げる取り組みとする。
 - ③ 地縁団体との交流
 - ・市民協働サポートセンター事業「地域まんまる」への参加
- (3) 研修
 - ・9月開催予定のコミュニティマネジメントの講座(市民協働サポートセンター主催)の共催団体となり、会員が学びあう1日とする。
 - ・その他、SDGs等の研修を企画

4 NPOと協働先との協働の創出に関する事業

(1) 食育劇団ええ〜っこ

創作劇、民族芸能等を通じての食育の推進に関する活動
外部からの依頼があれば上演

(2) ながの忍者をふやそう大作戦

- ・ハート手裏剣寄付 申請団体の公募
- ・外部イベントでの出店

(3) 地域まるごとキャンパス

NPOの活動フィールドと学生をつなぐ、学生の学び・体験・参加を支えるプロジェクト

ア NPO活動フィールド募集(目標 40 フィールド)

第1期／～4月5日

第2期／5月下旬～6月上旬

第3期／未定(状況によっては募集しない)

イ 団体説明会 事業の趣旨を理解してもらったうえで参加してもらうため

ウ 学生(活動者)募集

活動フィールドによって違う(遅くても2022年1月末日)

ウ 学生(活動者)活動期間

4月25日～2022年2月28日

エ 年度末報告会(信州高大生応援フェス)

3月12日開催ユースリーチ事業に相乗り

※ 詳細は別紙要項参照

※ 協賛団体募集

(5) キセキのみそ復活プロジェクト

2020年1月の会員ミーティングで生まれた企画。東日本台風で被災した長沼地区津野にある小川醸造場の奇跡的に被災を免れたみそを復興のシンボル・長野の食文化のシンボルとして復活させ。長く根付く発酵食品文化を広めるプロジェクト
味噌づくり 6月豆まき・草取り・11月収穫

実行委員会形式(会員団体では、食育体験教室コラボが参画)。ながの協働ねっとは協力団体。

(6) 寄付月間 ～Giving Decenber～ 参加検討 (新規)

公式認定企画にながの協働ねっととして申請。会員団体がそれぞれ寄付募集や寄付に関するイベント等を企画する等、2021年度実施がリリースされ次第検討。

(7) 夏休み宿題こうりやくダンジョン2021(仮称)

小学生の自由研究の題材として、NPOの活動現場をコーディネートする企画。
市民協働サポートセンター主催・ながの協働ねっと共催。会員団体限定での企画。

【第5号議案】

2021年度 予算書<総括用>

2021年3月1日から2022年2月28日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

区分	一般会計	特別会計① ながの忍者をふ やそう 大作戦	特別会計② 地域まるごと キャンパス	計
前期繰越正味財産額	277,022	53,429	81	330,532
経常収益	123,000	33,000	645,844	801,844
経常費用	115,000	50,000	645,844	810,844
当期正味財産増減額	8,000	△ 17,000	0	△ 9,000
次期繰越正味財産額	285,022	36,429	81	321,532

2021年度 一般会計 予算書

2021年3月1日から2022年2月28日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	120,000	3,000×40団体=120,000
個人賛助会員受取会費	3,000	1,000円×3人=3,000円
2 受取寄付金		
受取寄付金		
3 受取助成金等		
受取助成金		
4 事業収益		
受取参加費		
5 雑収入		
雑収益		
経常収益合計	123,000	
II 経常費用		
1 事業費		
(1) その他経費		
諸謝金	33,000	ホームページ管理委託
旅費交通費	30,000	理事会参加旅費(三田・飯島・亀垣・藤牧・須磨・太田)
プロジェクト事業等繰出金	40,000	地域まるごとキャンパス
その他経費合計	103,000	
事業費合計	103,000	
2 管理費		
(1) その他経費		
印刷製本費	5,000	事務局印刷機使用料
旅費交通費		
諸会費		
支払手数料		
雑費	7,000	郵便代、ホームページドメイン使用料など
管理費合計	12,000	
経常費用合計	115,000	
当期経常増減額	8,000	

2021年度 特別会計①：ながの忍者をふやそう大作戦 予算書

2021年3月1日から2022年2月28日まで

ながの協働ねっと

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I 経常収益 1 受取寄付金 受取協賛金 受取寄付金 2 受取助成金等 受取助成金 3 事業収益 (1) 多世代交流活動 受取参加費 (2) ボランティア・寄付活動 忍者グッズ売り上げ 4 雑収入 一般会計からの繰入金	33,000	忍者Tシャツ2,500円×8枚 忍者Tシャツ2,000円×6枚 忍者エコバック1,000円×1枚
経常収益合計	33,000	
II 経常費用 1 事業費 (1) その他経費 忍者Tシャツ等仕入原価 印刷製本費 消耗品費 支払寄付金	50,000	ハート手裏剣寄付
事業費合計	50,000	
経常費用合計	50,000	
当期経常増減額	△ 17,000	

2021年度 特別会計②：地域まるごとキャンパス実行委員会 予算書

2021年3月1日から2022年2月28日まで

ながの協働ねっと
(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I 収益		
1 受取寄付金		
受取協賛金		
受取寄付金		
2 受取助成金等		
受取配分金	230,000	共同募金配分事業
受け取り諸謝金	150,000	信州環境カレッジ (20,000円×5講座・10,000円×5講座)
3 受け取り参加費	105,000	500円(登録手数料)×100人+350円(保険)×100人 受け入れ団体登録手数料2,000円×10団体
4 雑収入		
一般会計繰入金	40,000	プロジェクト割当金
協賛金	120,844	企業・団体等より
経常収益合計	645,844	
II 費用		
1 事業費		
謝礼費	190,000	出前授業謝金 (1回5000円×3人×10校=150,000円) プログラム検討委員会参加謝礼 @2,000×4回×5名=40,000円
デザイン費	297,000	プログラム集デザイン費1期55,000円×3期=165,000円(タカギデザイン) 報告書デザイン費 132,000円
印刷・製本費	72,277	プログラム集印刷費 14,350円(6000部)×3期 報告書印刷費(A3カラー両面二つ折り500部) 会議等資料印刷費 20,000円
雑費	43,500	通信費・振込手数料等4,680円 ガソリン代 3,820円 参加者ボランティア保険350円×100人
備品購入費	43,067	スピーカーフォン等
事業費合計	645,844	
当期経常増減額	0	

【第6号議案】

役員選任案

区分	役員名	所属団体	任期
代表理事	三田 今朝光	NPO法人松代のまちと心を育てる会	2021年5月18日から 2023年2月末日まで
副代表理事	飯島 美香	NPO法人食育体験教室コラボ	2021年5月18日から 2023年2月末日まで
理事	小笠原 憲子	NPO法人こどもの城いきいきプロジェクト	2021年5月18日から 2023年2月末日まで
理事	山室 秀俊	NPO法人長野県NPOセンター	2021年5月18日から 2023年2月末日まで
理事	藤牧 敏子	NPO法人スポーツコミュニティクラブ東北	2021年5月18日から 2023年2月末日まで
理事	川崎 昭仁	NPO法人ヒューマンネットながの	2021年5月18日から 2023年2月末日まで
理事	太田 秋夫	ウェルカム三才児プロジェクト	2021年5月18日から 2023年2月末日まで
理事	朝倉 信	第三地区住民自治協議会	2021年5月18日から 2023年2月末日まで
理事	須磨 航	被災地を写真でつなぐ実行委員会	2021年5月18日から 2023年2月末日まで
理事 <事務局長>	亀垣 嘉明	ながの電気クラブ	2021年5月18日から 2023年2月末日まで
監事	青沼 えみ子	NPO法人ライフデザインセンター	2021年5月18日から 2023年2月末日まで

2021年1月24日(日)

16:30~18:00

もんぜんぷら座

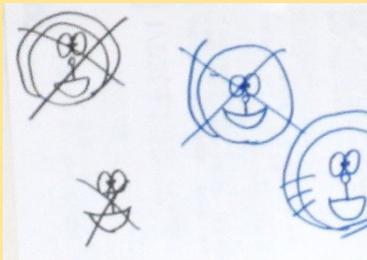
304 会議室

ながの協働ねっと

Talk&Talk

ウィズコロナ・アフターコロナ考えてる頃ナウ？

今回のTalk&Talkはオープン企画として、同日開催のコミュニティマネジメント講座の参加者にも声をかけ、リアル人・オンライン人で開催。なんと！講師の呉哲煥さんも残って参加してくれました。



<アイスブレイク>

「さあ!みんなでドラえもんを描いてみよう」リアルもオンラインもみんなでお絵かき。なかなか思い出せず、うまく描けないものですね。笑いが起きて会場があたたまります。

<講座を受けてみての感想をシェアしよう!! >

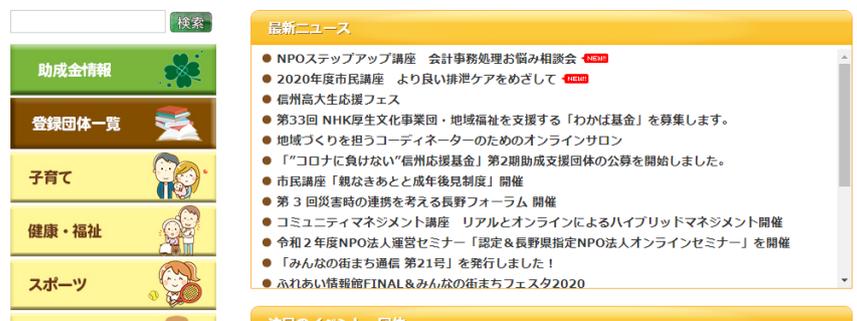
まずは、講座の感想をシェア。「もやもやが整理できた」「ほかの人も同じ悩み=安心感得られた」「自分の考えをあと押ししてもらえた」など呉さんの優しい話し方の中にある熱い思いや力をもらって前向きになっている様子がわかりました。また、「コロナで私たちの覚悟を試されていると思った」「コロナでオンラインの幅が広がった」という声も。今後に向けての一步が踏み出せるものだったようです。

<ウィズコロナ・アフターコロナ>

そして、ここからが本題。昨年春から新型コロナウイルス感染症の拡大でNPO活動の現場は大きく変わらざるを得ない状況です。当初はほんの少し息をつく時間をもらった感もありましたが、NPOが支援する人たちは待たなしという場合も多く、少しずつ工夫を重ねて活動を再開しています。国の緊急非常事態宣言からみなさんどんなふうにご過ごしてきたのかシェアしました。

トピックとして、ながの協働ねっとの会員を代表して2団体に取り組みを共有してもらいました。

NPO法人エリアネット更埴からコロナで元気がなくなってしまった地区内のお店や様々な活動者の動画を集めたサイト「[みんなの街まちサイト](#)」に



ついて話してもらいました。社会課題に取り組むNPOだからこそ、専門性のあるNPOならではの活動としてとても先進的な取り組みです。また、社会の動きに即応する機動力は素晴らしいです。



ウェルカム三才児プロジェクトの太田さんには、台風 19 号災害時に立ち上げた団体の支援活動の状況話してもらいました。災害復興がまだまだ続く中コロナ禍に巻き込まれた被災地長沼。地域コミュニティの再建に向けて住民を中心とした活動が展開されていますが、住み続ける選択を迷う人も少なくないとのこと。さらに人と人が行き交う場が必要と、花の苗の配布や物資支援、歴史ある土壁ワークショップなど比較的三密を避けやすい屋外での活動をしています。しかし、大型のイベントもコロナでやむなく中止。「オンラインを活用するなど集まらなくてもできることを考えていこうと思っている」と話しました。

講座のグループワークでもこのコロナ禍で活動を進めるにあたっての課題や工夫を語り合いましたが、再度グループごとに互いの工夫や思いをシェアしました。

- ◎ ITのサポートの依頼が増えている＝オンライン難民のサポートをしたい
- ◎ 孤独にならない子育てを目指して学習サポートのオンライン化に取り組んでいるが、やはりリアルな場所も必要と模索しながら活動を変化させている
- ◎ コロナ前より多様な人とのかかわりができた。今のコロナ禍を活かせることがたくさんあることに気付いた!
- ◎ 企画をするときにコロナ対策をしっかりしていることをアピールしていく
- ◎ お休みできない活動。どうしていこうか考えたい

など、グループ内で熱い議論があったようです。

さらに、今後アフターコロナ・ウィズコロナに向けて今考えていること、他の団体と連携しながらやりたいこと、「私」としての決意などを出してもらいました。

- ◎ 多様を大切に
- ◎ つながる能動性を考える
- ◎ 孤立しないさせない! おしゃべりの場づくりを
- ◎ リアルにこだわりたい!リアルな場を大切に
- ◎ 全国的な情報収集が大切
- ◎ 世界のネットワークに参加しよう
- ◎ シニア×移住者。オンラインでつなぐ

**活動を
止めない!!**



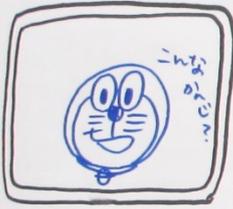
などなど力強い言葉が次々繰り出され、市民活動の未来は明るい!と思えました。

あっという間に時間が過ぎ、名残を惜しみながら終了となりましたが、協働ねっとだからこそできた力強くあたたかい場になりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

Talk & Talk

ウィズコロナ・アフターコロナ
考えていると頁セウ??

イラストを描いてみよう!



あんなに
イイな
でたら
イイな

来たよ!!

SNSの使い方
の工夫
↓
オンラインの幅広さ

限界集落でのリテの場
ムズカシ...

移住者が増えた
↓
つながりを増やす = NPOの
役目!!

東京の講座に
(全国) 参加でき!!

コミュニティマネジメント 講座をうけてみて

どうだった?



感想を!

メモやが整理
できた.

オンラインの
可能性を
感じた!!

書面決議の方が
楽と感じている
もいた...

世の中(かみ)に
(会場設備)
ふり回す...

Wi-Fi環境
会場の有さ etc...

他の人(団体)

同じ悩み
=安心感

自分の考えの
後押し
できた.

工夫次第で
自分たちのもむ
ツールも活用できる

コロナ...
市民活動の根底が
くつがえされた

自分の工夫を
がんばろう!

コロナにより
私たちの覚悟
を試さす.

コロナ禍の工夫

教えて!!

エリアネット更地 中澤さん



みんなの街まち
サイト OPEN

市民
NPO

市民のメッセージ
みんなが楽しめる
発信者も自分の得意なことを発信.

動画



+ P-テストも協力
街まちワークショップで月1集まってる

Hope Apple 大田さん



被災住民の ~~難~~ コリッガ問題...

コロナ拡大のなか...
ひそかに活動も...ムズカシ

明るい気分
になってほしい!!
花の苗の交換会
コミュニティ
とつなぐ!!
33:12:12

現状 住民の二極化.

どうしたら
いい...?
新しい
生活建直し
すよ!!

真備町の方を招くイベントもコロナで中止...

コラボ

リアルで仲間との
国結強化.

オンラインで住民のつながりつと
慣れない人のサポート必要.

集まらなくても
楽しめる工夫を.

リアルとオンラインの
使い分け



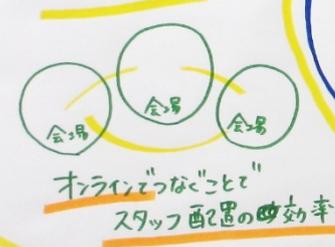
東京の集まり
ムズカシ

みんなのコロナ禍での ひと工夫



1. 笠原さん 子どものおやつ

子どものサポート
 ・ 孤独にほらない子育て。
 ・ 学習(オンライン)のサポートをする中で...
 やっぱりリアルな場をたろう!



11山崎さん 県社協 へのネット

オンラインについていけず...
 でもそのサポートを協働とか
 なんとかつなげていけたらいいな
お金は必要

知恵 だめおらね

ITのサポート
 依頼増えた
 ↓
 どうやってオンラインの道に
 導くか!?
 どうしても取り残れちゃう オンライン難民
 へのサポート必要

佐々木さほ

佐々木さほ



企画時
 コロナ対策して30
PE-115

大丈夫

オンラインへの移行必須

活動にはお休みなさい。
 どうやっていいかわからない...

コロナ以前の
 多様な人の関わり
 ↓
 今回のコロナ禍で活かせず
 こたえに
気付いた!!

はいめん

にしごめん

わがほ ほめん

活動を
 とめない!!
 (西澤さん)

ICTを
 活用して
 市民の皆さんが
 使いやすい施設
 づくりをめざす
 (エリアネット 中澤さん)

孤立しない
 ぜな!!
 (たけさん)
 おしゃべりの場

LINE x 移住者

Youtuber
 をオンラインが
 つなぐ!!
 (ささほさささん)

柔軟な
 対応を
 (たけさん)

リアルに
 つながる!!

多様を大切に
 (ヒビエト ぽん)

つながる
 能動性
 を考えよう。
 (泉さん)

気持ちの
 よびこりに
 したい

リアルな
 場を
 大切に
 (たけさん)

全国的な
 情報収集
 (わがほ ほめん)

世界のネットワークに
 参加しよう
 (幸澤さん)

柔軟な
 対応を
 (たけさん)

今後は
 準備しよう

可能な限り
 継続
 (たけさん)

コロナ禍
 での
 やりかた
 がある

夏休み×NPO

「N(夏休み宿題)P(パパッと)O(終わらせよう)」トライアル【2020年実施結果】

長野市市民協働サポートセンター

■目的

新型コロナウイルスの影響をうけ、今年の夏休みは期間も短く、自由課題もあるか定かではありません。でも、子どもたちにとってその年の夏休みは一生に一度です。

「今年があつという間に終わっちゃった」ではなく、「短かったけど思い出に残る夏休み」になるような体験をしてほしい。また、例年小学生にはほぼ課せられる夏休みの自由課題については子どもも親も頭を悩ませます。そこに、様々なツールや知識を持つNPO団体が企画することで、子どもたちに、人や知識の新しい出会いを提供でき、こうした企画を通じて団体の周知や関心にもつながると考えています。今年度はトライアル企画として提案します。

■内 容 主に小学生親子を対象として、自由研究の課題解決につながる企画を各NPO団体が提案し、まとめてチラシにする。

■提案方法 別添の提案書に記入のうえ、市民協働サポートセンターへ提出。

■提案書募集締切 6月26日(金)

■今後の流れ 6月26日(金)提案書締切

7月3日(金)内容確定

7月10日(金)チラシできあがり ※チラシ協力長野美専学生

7月13日(月)チラシ配布開始

■提案団体(結果) 6団体

- ・NPO法人食育体験教室・コラボ
- ・NPO法人飯綱高原よっこらしょ
- ・NPO法人みどりの市民
- ・ながの電気クラブ
- ・学生団体「GOMITOMO」
- ・市民協働サポートセンター(協力ソフトバンク株式会社・直富商事株式会社)

■チラシ配布先 (計2,000枚)

- ・小学校(城山・鍋屋田・山王・緑ヶ丘・真島・長沼・加茂)下線全校生徒配布
- ・朝陽子どもプラザ／わくわくカフェ／にっこりひろば／

■反省

〈広報〉

- ・ チラシ配布時期と締切までの時間が短かった。
- ・ 学校によっては、学校が紹介する夏休みの自由研究キット購入一覧を配布しきったところもあった。⇒7月頭には配布したい
- ・ チラシのキャラクターが印象的。子どもの目に留まりやすい。が、親からは若干見づらいという意見もあった
- ・ 他のチラシに埋もれてしまったケースも。⇒一見して見やすいデザインの方が親は見るとか
- ・ チラシに各団体のHPにとぶQRコードがあってもよかった
- ・ 配布する学校が限られてしまったので、できれば均等に配りたい
- ・ チラシを見て、コラボとよっこらしょに参加した親子あり

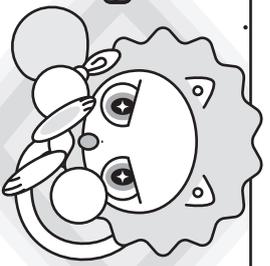
〈担当者・関係者所感〉

- ・ 難易度が説明しづらい。ケータイ分解が低学年には難しい。
- ・ 企業とのコラボはよい
- ・ 親も一緒に学べるSDGsにもっと絡めてもいいと思う。

〈参加者感想〉

- ・ 自由研究になにをするのか決められない、親も自分の知っている範囲しか案を出せないで、こうした一覧で見られると、一つずつ子どもと相談しながら考えられてとてもよかった
- ・ 夏休みに何をしたらいいのかどこへ行こうか悩んでいた。今回こんなところもあるのかと初めて知って、これからも来てみたいと思った(よっこらしょ)
- ・ 外のフィールドワークが子どもが興味ありそうなので、昆虫などあればなおよし

EN 55 503 開催中

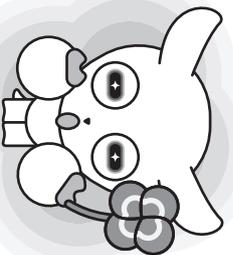


開催日 7/19
レベル ★☆☆

▼まだまだごみ拾いミッションをクリアして、ごうかなアイテムをゲットしよう！
きみは、すべてクリアできるかな？

開催日 7/24

N2B&I 開催中

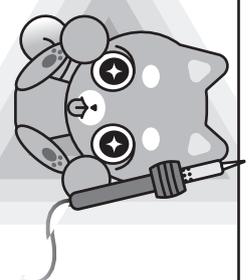


開催日 7/28
レベル ★☆☆

▼ハギのからだってよくみたことある？
えさをあげたり、かんさつをしてハギといっしょにあそぼう！

開催日 8/1~12
(うちこカーニバル)

エクスプロー スタートアップ!



開催日 7/29
レベル ★☆☆

▼ほんかくてきな、でんしこうさく！
きみのつくったものが、でんきの力でどうくかも？！

開催日 8/2



自由研究 ×NPO ワークショップ

申し込み・お問合わせは
裏面までチェック！

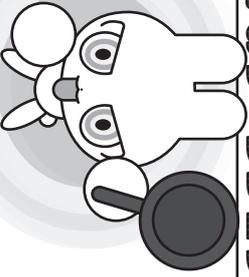
詳細はHPで！



▼ワークショップがあらわれたぞ！君の知らないことがそこにある！
さあ、ぼうけんに出かけるじゅんぴはいい？
子どもたちにとってその年の夏休みは一生に一度きりです。今回、夏休みの自由研究を応援するというかたちで、「短かかったけど、思い出に残る夏休み」と子どもたちに思ってもらえるようなワークショップに出会える場・体験を、様々なNPO団体が協力し合って用意しました。是非、ご参加ください！

参加の目安 レベル★小1～ レベル★★中学生～

ウツロウ かみかみ！ おとこおとこおとこ



開催日 7/25
レベル ★☆☆

▼かがくのまほうでせかいでひとつのおえかき
ハンターキにちようせんだ！
おいしくできたらいっしょに食べよう！

開催日 8/2

ケータイ おしゃべり

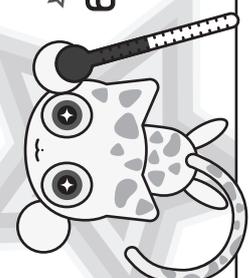


開催日 7/30
レベル ★☆☆

▼ケータイを大ぶんかい！中にはどんなひみつが
ながめられているんだらう？
リサイクルのしくみや、かんさしようについていっしょに学ぼう！

開催日 8/4

エコー クマクマ



開催日 7/29
レベル ★☆☆

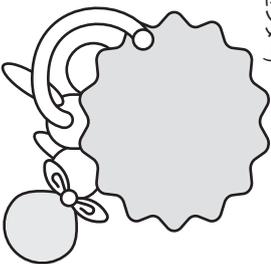
▼夏休み、エコーたいけんにチャレンジしよう！
①川の中の生きものを見つけよう！
②たいけん！まちも地球もどうしてあついで？
③あたたか「サン・キャッチャー」になるぞう！

開催日 8/4 ②8/5 ③8/6

UN 5003 推進中

体験&申込先：学生団体「Gomitomo」
026-269-0015 gomitomo.official00@gmail.com
(長野県NPOセンター)

参加費
無料

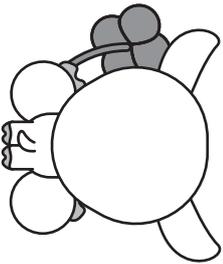


開催場所:長野市立鍋屋田小学校
開催日時 7/24 9:50~11:50

UN2501 実現中！

体験先：NPO法人飯綱高原よつこらしま
申込先：市民協働サポーターセンター
026-223-0051 npo@nagano-shimin.net

参加費
500円/人

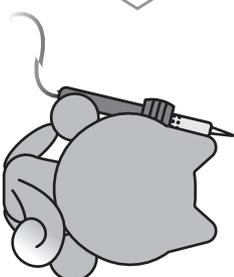


開催場所
長野市飯綱高原よつこらしまやぎ農場
開催日時 8/1~12 各日受付10:00~
(企画は2時間程)

SDGs スタートアップ！

体験&申込先：ながの電気クラブ
090-7830-7670 info@denkiclub.com

部品・材料費
実費
定員
4組



※途中、各自で車で
の移動があります。
詳細はHPをご確認
ください。

開催場所:朝陽公民館(移動あり)
開催日時 8/2 10:00~17:00
※8/22 オンラインで発表会

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

私達はSDGsを
推進しています。

申し込ませ お問合わせ

各企画の詳細については、それぞれの団体にお問い合わせください。

主催

長野市市民協働サポーターセンター (もんぜんぶら座3階)

TEL:026-223-0051 Mail:npoc@nagano-shimin.net

共催：ながの協働なっと

※各企画は、原則保護者同伴となっております。

※コロナ感染予防対策の一環として、マスクをご持参ください。

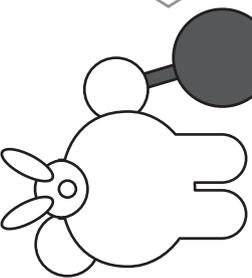
また、各企画の中で、換気やアルコール消毒等のご協力をお願いします。

※各企画とも、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

UN5003 料理はかかて！

体験&申込先：NPO法人 食育体験教室・コラボ
Kobo_0819@yahoo.co.jp

参加費
500円/人
定員
25人/回

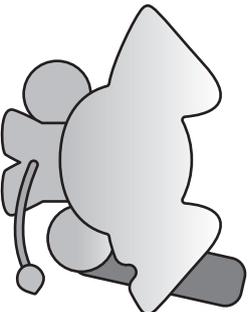


開催場所:長野市ふれあい福祉センター
開催日時 8/2 1回目10:00~12:00
2回目13:30~15:30

UN5003 カーナビはねあそぶ

体験&申込先：市民協働サポーターセンター
026-223-0051 npoc@nagano-shimin.net

参加費
100円
定員
10組



開催場所:もんぜんぶら座3階304会議室
開催日時 8/4 1回目11:00~12:30
2回目14:00~15:30

UN5003 エコクラブアップ

体験&申込先：NPO法人 みどりの市民
026-269-5092 midoriri18@shinshu-u.ac.jp

参加費
300円
定員
① 7組
② 5組
③ 7組



開催日時
① 8/4 アカシアの森
② 8/5 長野県環境保全協会
③ 8/6 長野市若里公園
開催時間(目安)
10:00
~
12:00

ながの協働ねっと

代表 三田 今朝光 様

エシカルふえす実行委員会
実行委員長 渡辺ヒデ子

「エシカルふえす 2021」開催について協力をお願い

「エシカルふえす実行委員会」は、エシカル消費を推進しようとエシカルふえすの開催を目的として、2018年にNPO・事業者・学生・市民等が集まって立ち上げた組織です。

2019年に「第1回エシカルふえす in ながの」を開催し、昨年度はコロナ禍の影響で中止となりました。今年2021年度に再び「エシカルふえす」の開催を下記の通り企画しています。

つきましては、貴団体「ながの協働ねっと」に下記の通りご協力をお願い申し上げます。

記

【エシカルふえすについて】

開催目的／エシカル消費を広く市民に広報し、エシカル消費を促し、推進するために
開催

内容／月日 8月20日（金）

場所／長野市桜スクエア（長野市役所西側広場）野外
信州環境フェアの場所を借りる

内容／パネル展示、ワークショップ等（野外でも可能な範囲で）
（参加団体、グループを募集）

経費及び予算／桜スクエアの半分2日間で8万円＋消費税（使用比率の割合での負担）
但し土間貸し（テントなどの設備費等は含まない）
経費については未定（補助金申請予定）

運営等／信州環境フェアとの併催（同日に信州環境フェアが長野市芸術館で開催される）

*詳細は今後企画していく予定

【協力いただきたいこと】

- ・実行委員会に参加していただき企画・運営等に協力していただくこと
- ・広報及び出展団体募集等に協力していただくこと

*協力形態は未定、今後要相談

【連絡先】 NPO法人みどりの市民

〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部UFOながの高木研教室内

TEL026-269-5092 e-mail midorit18@shinshu-u.ac.jp（渡辺ヒデ子）

長野 地域まるごとキャンパス2021実施要項

1. 地域まるごとキャンパスとは

長野に住む高校生・大学生が、NPOの提供する地域活動に参画することで、地域の人や自然などの魅力を再発見する地域活動参加プログラムです。今年で4年目になり、今まで述べ500人が参加しています。

2. 現状(背景)

長野市の高齢化は全国平均よりも早いペースで進んでいる一方で、若者は首都圏へ進学などで転出し、卒業後も帰ってこない人も多い転出超過の状況です。そのため、地域の担い手が減っていくことで地域の存続が懸念されます。

3. 目的

- ・ 地域とのつながりや出会いをつくり、地域への愛着心を育てることで、長野にいつか帰ってきたいと思若者を増やす
- ・ 地域や人に貢献し、認められ、感謝されることで自己肯定感を育てる
- ・ 身近な課題に向き合い、SDGsにつながる社会貢献への意識を高め、未来の長野を担う人材を育成する

4. 概要

- ・ 長野の高校・大学生が地域で活動する団体の活動プログラムを(3日以上)体験し、地域の課題に向き合い、共に解決を目指す。
- ・ 企画の段階から団体の仲間として意識を持って参画する。

5. 過去の実績

(1) 2020年度の参加者実績

112名(中学27/高校54/大学・専門20) ※2020年度は例外的に中学生を受入

参加学校 大学：県立大/信州大/清泉女学院大・短大/長野保健医療大

高校：長野日大/文化学園/長野/篠ノ井/市立長野/長野西/長野東/第一学院ほか

中学：市立長野

※参考 2018年度参加者 154名(高校21・大学133)、2019年度 207名(高校51・大学156)

2020年度はコロナ禍で大学生が減少しましたが、高校生は増加しました。

(2) 2020年度のプログラム実績

プログラム数：29(分野：子ども11、まちづくり7、環境6、復興支援4、障がい者1)

提案団体数：20(市内NPO団体、市民活動団体、住民自治協議会、社会福祉協議会ほか)

6. プログラム提案の概要

(1) 活動期間 令和3年5月～令和4年2月 *令和4年3月 参加者による活動報告会開催

(2) プログラムの種類

下記の区分のプログラムで3日間以上参加できるもの

- ① **通年型地域活動**（団体が定めた活動日程の中から学生自らが選んで参加する活動）
例：常設の子ども広場等の施設・定期開催のイベント、交流会・長期にわたる研究や調査など
- ② **イベント企画型地域活動**（単発イベントなど。ただし、企画から実行委員として関わること）
1年を3期に分けてプログラム募集し、学生は思い立ったときにいつでも申し込みできます。

(3) 提案団体の要件

- ① 積極的に未来の地域、社会を担う高校生・大学生に働きかけ、応援したい団体
- ② SDGsの17の目標の視点が含まれる社会課題解決に取り組むプログラムが提供できる団体
- ③ 原則、団体向けのプログラム募集説明会、学生との交流会・説明会に参加いただきます（開催日は別途連絡）
- ④ 活動終了後、活動報告と参加学生出席簿、活動中の写真を提出いただきます
- ⑤ プログラム提案団体登録料 2,000円（チラシ作成・ホームページの管理費用に使われます）

7. 事業スケジュール

- ・ 3月4日～4月1日 第1期プログラム募集期間 下記※印参照ください
- ・ 3月5日12:00～ 第1期プログラム提案団体向け説明会
- ・ 3月11日16:00～ 第1期プログラム提案団体向け説明会
- ・ 4月1日 第1期プログラム提案書提出締め切り日
- ・ 4月5日10:30～ 第2回実行委員会招集 第1期目プログラム確定
- ・ 4月25日 新学期応援フェス2021 学生募集開始、ホームページ配信
- ・ 4月24・30日17:30～ 学生募集説明会 団体との交流 ※オンラインとの併用 原則参加
- ・ 5月1日 第1期プログラム活動開始
- ・ 5月下旬～6月11日 団体個別相談・第2期プログラム募集期間
- ・ 5月27日(木)12:00～、6月4日(木)16:00～ 提案団体向け説明会 オンライン開催のみ
- ・ 6月11日 第2期プログラム提案書提出締め切り日
- ・ 6月15日 第3回実行委員会招集 第2期目プログラム確定
- ・ 7月10・14日17:00～ 第2期学生募集説明会 団体との交流 ※オンラインとの併用
- ・ 7月24日 第2期プログラム活動開始
- ・ 7月上旬～8月18日 第3期プログラム募集期間
- ・ 8月18日 第3期プログラム提案書提出締め切り日
- ・ 8月20日 第4回実行委員会招集 第3期目プログラム確定
- ・ 9月18・22日17:00～ 第3期学生募集説明会 団体との交流 ※オンラインとの併用
- ・ 9月23日 第3期プログラム活動開始
- ・ 2月上旬 地域まるごとキャンパス報告会

【主催】 ながの協働ねっと（事務局：市民協働サポートセンター内 026-223-0051）※別紙参照

【運営主体】 ながの協働ねっと地域まるごとキャンパス実行委員会

【助成】 社会福祉法人長野県共同募金会「県域社会福祉団体配分事業」

ながの協働ねっと会員アンケート集計結果

① 現在何かのプロジェクトに参画していますか？(地域まるごとキャンパスなど)

はい 10 団体 ・ いいえ 10 団体

② これまで実施した協働プロジェクトに参画しましたか？

はい 15 団体 ・ いいえ 5 団体

②—2 参画したことがある方は該当するものにチェックをしてください

- ・ 忍者をふやそう大作戦(忍者フェスタ含む) 6 団体
- ・ 信州発一杯のみそ汁プロジェクト(みそフェスタ含む) 4 団体
- ・ 子どもわくわくフェスタ 6 団体
- ・ 権堂〇〇フェスタ 6 団体
- ・ 地域まるごとキャンパス 7 団体

③ これまで協働ねっとの企画した交流会に参加しましたか？

はい 16 団体 ・ いいえ 4 団体

③—3 参加したことがある方はどの交流会に参加しましたか？

- ・ Talk&Talk 10 団体
- ・ 会員ミーティング 6 団体
- ・ エイリアンミーツ 8 団体
- ・ 新年会 1 団体

④ ながの協働ねっとの取り組みで、印象に残っている事業はなんですか？

- ・ 地域まるごとキャンパス 3 団体
- ・ 子どもわくわくフェスタ
- ・ みそフェスタ 2 団体
- ・ 忍者フェスタ 2 団体
- ・ 権堂〇〇フェスタ
- ・ ながのこどもわくわくフェスタを開催でき、民間と行政が連携してこそだとを支援するイベント「ながの子育ち・子育て支援フェスティバル」に継続できたこと。今後の継続が大変ですが。
- ・ 20 年も経過すると持続している方々と交流できることは、大きな励ましとなる。(でも、集会は無理かな?)
- ・ 講習(まんまるとの共催講座?)

- ・ 事業ではないかもしれませんが、長野で水害があったときの初動は関係団体との活動はすばらしいと思いました。
- ・ 市民新聞でのイベント告知の掲載をありがとうございます。「森あそび森まなび」への取材ありがとうございます。
- ・ 多種多様な方たちを毎回関係しながらコロナ禍でも行われている勉強会が素晴らしいなと思っています。なかなか出席できずすみません。
- ・ まんまるカフェイベント
- ・ ハート手裏剣寄付ではお世話になりました。

⑤今後ながの協働ねっとやってみたいことは何ですか？

- ・ 10年後のNPO政策を語り合う場が欲しい。必要。(第二世代づくり)
 - ・ 脳科学に基づいた組織運営とリーダーシップの研修
 - ・ 会員向け健康サポート
 - ・ 子ども・若者の企画する活動
 - ・ 会員間の交流
 - ・ オンラインイベントや資金を調達する仕組み作り
 - ・ 遠方(栄村)からでも参画できるプログラム(自分自身でも検討していきたいと考えています)
 - ・ NPO団体を市民に知ってもらう催し？
-
- ・ 最近仕事が忙しく、なかなかお伺いできないのが心苦しく思っています。日中、なかなか動けないこと、エリアが違うことなど制約はありますが、実務的な部分でなにかご一緒できることがあればいいなと思っています。
 - ・ 若い世代とのつながりを作る点で連携できれば
 - ・ 今後もよろしくお願いします
 - ・ まだよくわかっていないので勉強させていただきます

ながの協働ねっと名簿

	団体名	代表者名	代表者指名者	総会	理事
				出欠	
1	NPO法人プロ家庭教師のネットワークアイウィル	渡辺 啓道	上垣 直美	委任	
2	NPO法人ホットラインながの	井出光人		○	
3	NPO法人エリアネット更埴	中澤 聖子		委任	
4	NPO法人みどりの市民	高木直樹	渡辺ヒデ子	○	
5	NPO法人食育体験教室・コラボ	飯島 美香		ON	○
6	ナルクながの	原田 美登			
7	NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会	香山 篤美	三田 今朝光	○	○
8	NPO法人長野県NPOセンター	山田 千代子		○	○
9	NPO法人まめってえ鬼無里	有澤 二三明	小田切 奈々子	委任	
10	一般社団法人 SATOYAMAそだち	吉田 理史		ON	
11	NPO法人飯綱高原よっこらしよ	志村 雅由	山室 秀俊	○	
12	NPO法人長野スポーツコミュニティクラブ東北	柳見沢 宏	藤牧 敏子	委任	○
13	NPO法人Happy Spot Club	高山 さや佳		ON	
14	NPO法人心の休憩所アトリエ虹	池田 幸雄	中村	委任	
15	株式会社アディングロ	石黒 ちとせ			
16	NPO法人ライフデザインセンター	久島 和子	小川 和子	○	
17	NPO法人信州からだのき・ほ・ん楽習会	馬場 大輔	馬場 大輔 徳武 有紀	委任	
18	NPO法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト	田中 宗史	小笠原 憲子	○	○
19	NPO法人フードバンク信州	佐藤 豊	美谷島 越子	委任	
20	翠翔会	谷 政実		○	
21	NPO法人NINJA Project	タイラー・リンチ	寺澤 順子		
22	NPO法人しごとのみらい	竹内 義晴		ON	
23	NPO法人ヒューマンネットながの	本間 吉治	川崎 昭仁	委任	○
24	公共交通で地域を元気にする会	平井 正之	平井 正之		
25	ウェルカム三才児プロジェクト	小林 茂樹	太田 秋夫	○	○
26	シナノ未来プロジェクト	小林 達矢	宮下 佳隆	委任	
27	イツモネ	東澤 幸三	滝澤 知美	委任	
28	一般社団法人信州子育てみらいネット	山岸 裕始		○	
29	ながの電気クラブ	亀垣 嘉明		○	○
30	第三地区住民自治協議会	古川直久	浅倉 信(河西)	○	○
31	回る回るハウス実行委員会	小宮山 綾乃		委任	
32	社会福祉法人長野県社会福祉協議会	原 佳正	川崎 昭仁	○	
33	水島紙店	水島康明			
34	Oooka森の学び舎	西山栄秀	市河典子	委任	
35	被災地を写真でつなぐ実行委員会			○	○
36	子どもたちへヨガを伝える会	山口有佐		ON	
37	株式会社長野バルセイロ・アスレチッククラブ	町田 善行	満田 浩貴		

- 背景 毎年の夏休み、ほとんどの小学生に課せられる夏休みの自由課題。その題材に頭を悩ませる親子も多く、家庭内だけではアイデアにも限界があります。また、NPOはそれぞれに得意分野があり、さまざまなツールや知識をもっているのです、子ども達の夏休みの自由研究にプログラムを提供できます。
- 目的 子どもたちに、人や知識との新しい出会いを提供する。
この事業を通じてNPOの周知や関心にもつなげたい。
- 日時 2020年7月末～8月お盆前
- 場所 各プログラムごと設定
- 対象 小学生親子
- 候補団体 ながの協働ねっと会員へ呼びかけ
例：食育体験教室・コラボ(食育)
みどりの市民(環境)
こどもの城いきいきプロジェクト(子ども)
飯綱高原よっころしよ(自然体験)
ヒューマンネットながの(障がい)
夢空間松代のまちと心を育てる会(歴史)
電気クラブ・アโดイシグロ(工作)
水島紙店(紙問屋の倉庫見学・ワークショップ)
子どもたちへヨガを伝える会(健康)
被災地を写真でつなぐ実行委員会(防災)
- 申し込み方法 各団体へ申し込む
- 今後の流れ ①総会にて企画提案(5月)
→団体の募集(5月末)
→提案プログラムの取りまとめ(6月中旬～下旬)
→チラシ作成(長野美専の学生に依頼予定)
②学校へのチラシ配布開始(7月～)
※昨年の反省から、7月の中旬になると学校で配布されるチラシが増えるため、7月頭から広報をしたい

■参加した親子からの感想■

- ◎ 夏休み何をしたらいいか。情報もありすぎてわからなかったの、学校から配布されたチラシで申込んだ
- ◎ 初めてこういった活動・場所があることを知った
- ◎ 一覧になってたので日程のあうものを選べた
- ◎ 自分が関心のあること以外にも目を向けることができた

※一覧にして紙にして提供することで、コロナ禍でも楽しめる機会、新たにNPOの活動を知ってもらいきっかけづくりができたと思われる